



普通徴収への切替理由書

枠内は直接機械に読ませますので、
ホチキス等で汚損のないようにしてください

普通徴収

普通徴収への切替理由書により普通徴収を行う方の給与支払報告書
(個人別明細書) をこの用紙以降に綴じて提出してください。

人数(普通徴収)

← この人数は、総括表に記載
した普通徴収対象者(退職者)
と普通徴収対象者(退職者を除
く)の合計人数と一致します。

普通徴収として取り扱うべき給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は次のとおりです。

略号	切替理由(次の6項目以外の理由は不可)	人数
a	退職者(令和6年中)・退職予定者(令和7年1月から5月末日まで)	人
b	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	人
c	給与が少なく税額が引けない	人
d	他の事業所で特別徴収として扱う乙欄該当者	人
e	専従者給与が支給されている方(個人事業主のみ対象)	人
f	受給総人員(上記a～eの該当者を除いた合計)が2名以下の事業所	人
普通徴収予定合計人数		人

総括表

特別徴収対象者用の仕切紙

特別徴収対象者の個人別明細

この用紙の位置

普通徴収対象者の個人別明細

～重要～

- ◎普通徴収予定の場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号(a・b等)を記入してください。
ただし、個人別明細書にaの退職者(予定者含む)、dの乙欄該当者の旨の記入があれば
省略可能です。記入がない場合、特別徴収での取り扱いとなりますので、ご了承ください。
◎普通徴収となる従業員には、納付に便利な口座振替を勧めていただきますようお願いします。
◎申出の内容について、さらに詳しい事情をお聞きし、特別徴収に変更する場合があります。